

琵琶湖環境部

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【水政課】</p> <p>琵琶湖総合保全対策費</p>	<p>65,500 (97,710)</p> <p>国 15,000</p> <p>— 50,500</p>	<p>琵琶湖の総合保全の着実な推進に必要な調査・検討等を行うとともに、河川流域単位での取り組みの支援や、琵琶湖・淀川流域圏の再生に向けた取り組みなどを行う。</p> <p>1 琵琶湖を総合的に保全するための調査・検討 33,500</p> <p>(1) 琵琶湖総合保全施策の立案および推進のための調整・検討 7,500 堤脚水路や琵琶湖残地を利用することにより、面源対策の実証に向けた調査を実施する。</p> <p>(2) 内湖再生検討事業 20,000 湖辺域の自然生態系の保全を図るため、旧早崎内湖の再生事業に必要な調査検討を実施する。 また、内湖再生事業の内容や必要性を発信するため、地域主体によるフォーラムの開催を支援する。</p> <p>(3) 赤野井湾流域水環境保全事業 6,000 琵琶湖の縮図ともいえる赤野井湾流域をモデル流域として、水環境に係る総合的な調査を行う。</p> <p>2 琵琶湖総合保全流域活動促進支援事業 5,046 7つの「流域アジェンダ」の活動を促進するとともに、「琵琶湖流域ネットワーク委員会」に支援を行う。</p> <p>③ 3 琵琶湖の総合保全に向けての総合的・学際的な調査検討 4,000 水質汚濁メカニズムや生態系メカニズム解明のための総合的・学際的な調査研究を企画検討するとともに、琵琶湖にかかる問題の共有化を図るためのフォーラムを開催する。</p> <p>4 琵琶湖淀川流域圏再生推進事業 8,995 「琵琶湖淀川流域圏再生構想」の具体化のため、琵琶湖・淀川流域の実状に即した統合的流域管理の在り方とその実行を可能とする仕組みの検討・提案を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境保全企画管理費	79,777 (65,427)	琵琶湖を中心とした豊かな環境を保全し、将来の世代へ継承するため、先進的かつ総合的な取り組みを実施する。 1 持続可能な滋賀社会づくり構想推進事業 12,000 県民、事業者、行政の明確な役割分担のもと、資源の有効利用をはじめ、環境・経済・社会がともに持続的に発展する社会を実現させるため、必要な対策について具体的な検討を行う。
財	562	
－	79,215	
地球環境保全推進費	35,010 (33,297)	国際機関との連携や国際会議における情報の収集と発信等により、地球規模の環境保全に貢献する。 1 世界湖沼連携事業 6,606 インドで開催予定の第12回世界湖沼会議において、琵琶湖での取り組み成果を発信するとともに、新たな知見を収集し、県施策に反映する。
－	35,010	
試験研究費 (琵琶湖・環境科学研究センター)	221,998 (192,026)	センター中期計画(平成17年度から平成19年度)に基づき、琵琶湖と本県の環境を取り巻く課題の解決に向け、三つの重点分野において行政ニーズ・社会ニーズを反映した試験研究を実施する。 1 資源循環型社会の構築 4,103 基礎データを整備して、資源循環型社会の原理・理念について、研究を行うとともに、県民とのパートナーシップを進めるため、県民参画型環境情報システムの構築に関する試験研究を推進する。 2 琵琶湖と流域の水質・生態系の保全 106,033 水質の監視・評価を行い、水質汚濁機構の解析および効果的な水質保全対策の推進に関する試験研究を進める。また、生物多様性保全手法や湖岸生態系の保全・修復・管理に関する試験研究を推進する。 3 環境リスクの低減 16,901 環境汚染の監視、微量化学物質に関する情報の収集・整備、化学物質による人の健康や生態系への悪影響のおそれ(環境リスク)の低減に関する試験研究を推進する。
財	1,764	
諸	4,621	
－	215,613	

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
調査・資料収集事業費（琵琶湖博物館）	<p>186,816 (186,322)</p> <p>使 105</p> <p>諸 3,141</p> <p>－ 183,570</p>	<p>琵琶湖とその集水域を対象とした、調査研究、知識や情報の収集、その成果の発信、博物館資料としての活用、水族資料の管理等を行う。</p> <p>1 研究調査の実施 41,376 琵琶湖の生成や琵琶湖と人々の関わりに関する研究、さらには展示に関する研究等を実施する。</p>
展示事業費（琵琶湖博物館）	<p>167,811 (170,174)</p> <p>使 160,311</p> <p>財 7,500</p>	<p>調査研究の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について展示を行う。</p> <p>1 企画展の開催等 43,190</p> <p>(1) 企画展「(仮称)コイが語る湖と人」の開催 36,449</p> <p>(2) 水族企画展「(仮称)東アジアのタナゴたち」の開催 1,965</p> <p>(3) ギャラリー展「鉱物・化石展 続 湖国の大地に夢を掘る」等の開催 3,276</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【環境管理課】</p> <p>環境基本政策推進費</p>	<p>30,408 (19,575)</p> <p>－ 30,408</p>	<p>環境基本法や環境基本条例等に基づき、健全で質の高い環境の確保を目指す。</p> <p>1 土壌・地下水対策推進事業 11,500 地下水質等を保全するため、新たな地下水保全の仕組みの検討、地下水リスク低減・管理のためのマニュアルおよび地下水汚染状況把握のための地盤・地象環境情報データベースの作成などを行う。</p> <p>⑨ 2 工場・事業場環境汚染防止対策事業 7,885 工場・事業場からの油の流出事故などを防止するため、工場・事業場など現場における環境汚染防止対策を推進する。</p> <p>(1) 自主管理体制の確立への支援 5,885 工場・事業場が自らの環境汚染事故防止対策を点検し、改善していく取り組みを支援するため、工場や事業場に立入り、環境汚染防止対策に対する技術的支援や、自主管理シートを作成する。</p> <p>(2) 自主管理制度のあり方の検討 2,000 公害防止条例における事業者の自主管理の位置づけや指定工場許可制度のあり方などについて検討するため、工場・事業場に関する規制内容の整理や自主管理体制の現状を調査する。</p>
<p>水質保全対策費</p>	<p>109,265 (101,321)</p> <p>－ 109,265</p>	<p>琵琶湖の水質保全対策を推進し、健全な水環境の保全を目指す。</p> <p>⑨ 1 水質汚濁メカニズム解明調査事業 24,696 琵琶湖における水質汚濁メカニズムの解明を図るため、有機物の生物分解を実験で再現する手法を確立するとともに、難分解性有機物の実態把握および分画試験による特性を調査する。</p> <p>2 湖沼水質保全計画推進事業 1,599 面源対策を推進するため、流域ごとの土地利用の状況や、住民による活動状況等の基礎資料を収集・分析を行うとともに、平成18年度に策定した赤野井湾流出水対策推進計画の進行管理を行うため、フォローアップ会議を開催する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【エコライフ推進課】</p> <p>環境学習推進費</p>	<p>25,288 (29,115)</p> <p>－ 25,288</p>	<p>「滋賀県環境学習の推進に関する条例」ならびに「滋賀県環境学習推進計画」に基づき、体系的・総合的な環境学習を推進する。</p> <p>1 環境学習支援事業 16,292</p> <p>(1) 「滋賀の環境学習を考える懇話会」の開催 216 環境学習の推進に関し広く県民、学識経験者からの意見を求めるため懇話会を開催する。</p> <p>(2) 環境学習支援センター運営事業 14,789 県民等と県の支援施策・情報等をつなぐ窓口となる滋賀県環境学習支援センターを運営し、様々な環境学習の主体の取組の充実を支援する。</p> <p>(3) 環境学習人材育成・交流事業 1,287 地域における環境学習や環境保全活動のリーダーを養成するとともに、環境学習を担う人や団体・学校などの取組の成果発表を通して交流を図り、ネットワークづくりを支援する。</p> <p>2 次世代育成環境学習推進事業 8,996</p> <p>(1) 幼児自然体験型環境学習推進事業 770 幼児期からの効果的な環境学習の推進を図るため、地域の自然環境に合わせた幼児自然体験型環境学習プログラムの普及を図る。</p> <p>(2) 淡海こどもエコクラブ活動推進事業 3,815 県内のこどもクラブに関する情報提供や、環境学習体験プログラムの提供、サポーター・コーディネイターに対する研修等、地域や学校で環境学習・環境保全活動を行うこどもエコクラブの活性化と設置拡大に向けた取り組みを行う。</p> <p>(3) こども環境特派員事業 2,277 近畿2府4県の子ども達を対象に、琵琶湖や環境学習施設での学習や交流を通じて、環境保全意識の高揚を図るとともに、滋賀県での取り組みを県内外に広く発信する。</p> <p>(4) 子ども環境会議2007（滋賀県）の開催 2,134 日本まんなか共和国の連携事業の1つであり、4県の子ども達が一堂に会して環境学習に取り組み、環境に関する関心や活動意欲を高めることを目的に開催する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
環境保全県民運動推進費	<p>11,369 (12,410)</p> <p>－ 11,369</p>	<p>快適な生活環境を確保するため、県民運動として展開されている水環境保全や環境美化の活動に対して支援する。</p> <p>1 水環境を守る生活推進事業 3,690 びわ湖会議の活動支援</p> <p>2 環境美化活動推進事業 7,492 美しい湖国をつくる会の活動支援等</p>
新しい環境習慣推進費	<p>18,724 (19,666)</p> <p>財 1,491</p> <p>－ 17,233</p>	<p>大量消費型の生活様式を見直し、環境に配慮した行動を実践し、それを生活習慣にまで高めた「新しい環境習慣」の確立を目指して、県民、NPO、事業者、行政がそれぞれの立場で積極的な取り組みを展開する。</p> <p>1 新しい環境習慣推進事業 9,244</p> <p>(1) エコライフ推進啓発事業 988 日々の暮らしと環境の関わり、エコライフの実践についての情報を多面的に発信し、エコライフ意識の定着と実践活動の広がりを図る。</p> <p>(2) CO₂ダイエット買い物大作戦推進事業 5,505 「買い物」という誰もが関わりのある行動を環境配慮型へ転換するため、消費者、事業者、行政が一体となって小売店での店頭啓発等を実施する他、新聞、ラジオなどの媒体を活用し、県民総ぐるみの運動として県民に広く呼びかける。</p> <p>(3) 環境配慮型企業活動の支援 1,395 県内企業を対象に環境マネジメント、環境会計、その他環境保全活動などの具体的な問題を解決するとともに、環境報告書の作成やエコアクション21の取組などを進めるため、セミナーや説明会等を開催する。</p> <p>(4) 家族ISOプログラム普及推進事業 1,193 家族ISOプログラム（環境家計簿）の普及を図り、家庭におけるエコライフ実践活動を推進する。</p> <p>2 滋賀グリーン購入ネットワーク推進事業 2,380 滋賀グリーン購入ネットワークの活動支援等</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
新エネルギー導入戦略推進費	<p>66,397 (64,817)</p> <p>66,397</p>	<p>滋賀県中期計画に基づく「しが新エネルギー導入戦略プラン」の着実な推進を目指して、戦略的・重点的な取り組みを進める。</p> <p>1 新エネルギー普及推進事業 1,258 「しが新エネルギー導入戦略プラン」の具体的な展開を図るため、県民、NPO、事業者、学識経験者、行政からなるプロジェクトにおいて検討を行いプランの着実な推進を図る。</p> <p>2 太陽光発電設置促進滋賀モデル推進事業 39,567 太陽光発電施設の設置を促進するため、電気事業者と余剰電力を売電する契約を締結した個人に対し、その余剰電力量に対して一定額を助成する。</p> <p>3 県民協働新エネルギー導入推進事業 4,768 特定非営利活動法人、公益法人等が太陽光発電、太陽熱利用、小水力発電施設を設置する場合に必要な経費の一部を助成することによって支援を行う。</p> <p>4 バイオディーゼル燃料利用推進事業 3,404 (1) 「湖国を走るバイオ燃料バス」パイロット・モデル事業 バイオ燃料利用を促進するため、民間路線バス等での実証的な利用に対して支援を行う。</p> <p>5 水素エネルギー産学官連携共同研究事業 10,000 新エネルギーを複合的に利用した琵琶湖北湖低酸素化改善システムと水素ガス回収システムの基礎的研究開発を行う。</p> <p>6 ^{もり}森林のエネルギー地域循環トータル・システム調査事業 7,400 産学官連携により、木質バイオマスエネルギー利用における間伐材供給システムについて、機能性や複合的効果の精査等を行い、持続的に発展可能な木質バイオマスのトータル・システムについて調査を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
地球温暖化対策推進費	<p>19,183 (12,804)</p> <p>- 19,183</p>	<p>滋賀県地球温暖化対策推進計画の着実な推進を目指して、対策を総合的に推進する。</p> <p>1 地球温暖化対策推進事業 15,556</p> <p>(1) 地球温暖化対策普及啓発・率先実行事業 1,986 地球温暖化対策の普及啓発事業やESCO事業の導入に向けた省エネ化の率先実行等とそのための検討、連絡調整を行う。</p> <p>(2) 滋賀県地球温暖化防止活動推進センターの活動支援事業 13,570 地球温暖化対策推進法に基づき、「滋賀県地球温暖化防止活動推進センター」として指定している(財)淡海環境保全財団に対して、地球温暖化対策の諸事業を委託する。</p> <p>啓発活動・広報活動拠点整備 エコカーマイスター事業、省エネマイスター事業、ライトダウンキャンペーン、自転車利用促進事業等の普及啓発事業、相談業務、交流スペース運営 地球温暖化防止活動推進員運営業務 調査研究</p> <p>2 地球温暖化対策推進会議の運営 1,255 滋賀県地球温暖化対策推進計画に基づき、県民、事業者、環境に関する各種団体、行政機関等が温暖化対策を自らが企画・実践するとともに、連携・協働して積極的な普及を図る。</p> <p>3 ISO14001環境マネジメントシステム事業 2,372</p>
環境保全施策等整備対策費	<p>54,756 (61,904)</p> <p>諸 53,053</p> <p>- 1,703</p>	<p>公害防止の促進と地球環境保全対策等のための、中小企業者が行う設備の整備等に対し、必要な資金の貸付を行う。</p> <p>1 淡海環境創造資金貸付預託 43,921</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
【資源循環推進課】		
循環型社会形成推進費	108,421 (82,829)	<p>廃棄物の発生を抑制するとともに、発生した廃棄物については再利用するなど、廃棄物を資源として活用するための施策を推進する。</p>
財	106	<p>1 産業3R推進事業 73,184</p>
繰	37,809	<p>(1) 民間事業者有機性資源活用施設整備支援事業 13,068 民間事業者が行う産業廃棄物を有機資源として活用するための施設整備に対して補助する。</p>
-	70,506	<p>(2) 廃棄物の資源化仲人事業 5,000 民間の情報量やノウハウを活用した新しい資源化マッチングシステムを整備し、電子情報によるマッチングを開始する。</p>
		<p>(3) リサイクル製品認定事業 1,736 リサイクル製品認定制度により認定された製品を紹介するなど制度の普及促進を図る。</p>
		<p>(4) 産業廃棄物減量化技術研究開発事業 9,068 排出事業者等が行う産業廃棄物の発生抑制や資源化の研究開発等に対し補助する。</p>
		<p>2 地域循環推進事業 7,320 市町生ごみ資源化支援事業 市町が行う生ごみを資源化するための計画策定やモデル的な取組みに対して支援する。</p>
		<p>③ 3 循環型社会推進事業 15,895</p>
		<p>(1) 循環型社会推進県民会議等開催 6,395 県民、事業者、行政による「循環型社会推進県民会議」を設置し、ごみ減量化、資源化についての取り組みを企画推進する。</p>
		<p>(2) 啓発用ホームページ開設 2,000 循環型社会推進に向けた情報発信と意見交換の場としてホームページを開設し運営する。</p>
		<p>(3) ごみ減量推進モデル事業支援 4,000 地域等において市民団体等が行う先導的なごみ減量のための活動に対し支援する。</p>
		<p>(4) フォーラムの開催 2,500</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>④ 循環型社会整備事業 11,604</p> <p>(1) 市町しくみ検討事業 2,105 市町における資源化推進のための仕組みづくりについて検討する。</p> <p>(2) 産業廃棄物ゼロエミ推進検討事業 8,997 産業界におけるゼロエミッション推進に向けた協議と品目別の資源化の検討を行う。</p>
廃棄物処理施設整備 促進事業費	83,691 (112,372)	<p>県一般廃棄物処理広域化計画に基づき、市町・一部事務組合が設置する廃棄物処理施設の広域化を促進するとともに、リサイクルの推進等により廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全を図る。</p>
	国 950	<p>1 廃棄物処理施設整備事業促進市町交付金 39,000 ごみ処理施設、リサイクルセンター、ストックヤードの整備に対し支援する。</p>
	- 82,741	<p>2 し尿処理施設N P除去高次処理施設維持管理費補助金 42,510 琵琶湖の富栄養化を防止するため、し尿処理施設での窒素、りん除去の高次処理に要する維持管理経費を補助する。</p>
散在性ごみ対策事業 費	49,857 (47,883)	<p>「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」の趣旨徹底を図るとともに市町や関係機関と連携した散在性ごみ対策を実施する。</p>
	- 49,857	<p>1 淡海エコフオスター事業 17,255 道路、河川、湖岸等の公共的場所で美化清掃活動を行うボランティア団体に対し活動経費を支援する。</p>
生活排水対策事業費	81,442 (81,527)	<p>琵琶湖をはじめとする公共用水域の主な汚濁原因となっている生活排水に係る対策として、浄化槽の設置および適正な維持管理を推進する。</p>
	国 50	<p>1 生活排水対策推進事業 20,841 浄化槽の設置状況および維持管理の実態調査を行うとともに、法定検査の普及啓発を図る。</p>
	- 81,392	<p>(1) 浄化槽法定検査効率化導入推進事業 2,801 法定検査の効率化導入のための体制整備や普及啓発等を実施する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明	明
		2 浄化槽設置整備等事業	60,345
		(1) 浄化槽設置整備等事業費補助金	52,345
		(2) 合併処理浄化槽維持管理事業費補助金	8,000
産業廃棄物対策事業費	191,008 (76,549)	産業廃棄物の適正処理を推進するため、排出事業者や処理業者に対する指導、監視等を行う。また、アール・ディエンジニアリング社産業廃棄物最終処分場問題の解決に向けた取組みを推進する。	
	使 39,546	1 産業廃棄物適正処理対策事業	34,537
	－ 151,462	⑨ 2 産業廃棄物最終処分場特別対策事業	128,640
		(1) 事業者等責任追及	3,004
		(2) 最終処分場問題対策検討	111,211
		(3) 行政対応検証	425
		(4) 処分場施設管理	5,000
環境事業公社等事業促進費	1,031,275 (1,279,165)	公共関与による産業廃棄物処理施設の整備促進を図る。	
	諸 341,440	1 クリーンセンター滋賀設置事業 廃棄物処理センターとして環境大臣から指定を受けた環境事業公社が進める管理型最終処分場の施設整備に対し支援する。	467,336
	起 621,800	(1) 産業廃棄物処理センター施設整備費補助	420,000
		(2) 周辺地域振興事業に対する支援	47,336
	－ 68,035	2 クリーンセンター滋賀設置事業に係る搬入道路建設	250,000

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
産業廃棄物不法投棄 防止対策費	<p style="text-align: right;">43,867</p> <p style="text-align: right;">(34,282)</p> <p>繰 12,765</p> <p>－ 31,102</p>	<p>悪質、巧妙化する産業廃棄物の不適正事案に対して、迅速かつ厳正な対応を行い、県民の快適な生活環境を保全する。</p> <p>1 不法投棄未然防止対策事業 3,169 不法投棄防止の普及啓発をはじめ、不適正保管の温床となっている保管施設等の実態調査および電子マニフェストの普及を促進し、未然防止を図る。</p> <p>2 監視・通報システム事業 14,654 通報監視ネットワークの地域への浸透を促進するとともに、24時間監視可能な機器等、IT機器を利用した監視通報システムを検討整備する。</p> <p>3 地域協働原状回復事業 2,000 地域住民が主体となって産業廃棄物の不法投棄現場を原状回復する場合に支援する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【 下水道課 】</p> <p>公共下水道促進事業費</p>	<p>206,361 (254,759)</p> <p>－ 206,361</p>	<p>1 市町が実施する公共下水道事業等に対して助成を行う。</p> <p>(1) 公共下水道整備水洗化促進交付金 196,565 公共下水道整備事業、公共下水道高度化事業および水洗化促進事業を実施する市町に対して支援を行う。</p>
<p>処理区管理費</p>	<p>7,990,910 (7,536,400)</p> <p>分 6,954,312</p> <p>使 785</p> <p>財 14,091</p> <p>繰 1,015,062</p> <p>諸 6,660</p>	<p>各処理区の下水道施設を維持管理することにより、琵琶湖をはじめとする公共用水域の水質を保全し、かつ県民の快適な住環境を実現する。</p> <p>湖南中部処理区管理費 4,502,715 うち管理運営委託料(4,362,421)</p> <p>湖西処理区管理費 1,121,889 うち管理運営委託料(1,085,267)</p> <p>東北部処理区管理費 1,790,738 うち管理運営委託料(1,645,160)</p> <p>高島処理区管理費 575,568 うち管理運営委託料(463,409)</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明							
流域下水道建設事業費 国 6,155,843 分 2,308,234 繰 50,435 諸 2,104 起 2,257,800		生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、「マザーレイク21計画」に基づき、流域下水道建設事業を推進する。							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="659 481 1166 521">工事箇所</th> <th data-bbox="1171 481 1297 521">箇所数</th> <th data-bbox="1302 481 1441 521">見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="659 528 1166 943"> 湖南中部処理区 処理場 水処理施設増設、 改築更新工事 管 渠 管渠築造工事 (日野北幹線北脇工区ほか) ポンプ場 設備増設、改築更新工事 </td> <td data-bbox="1171 528 1297 943">2工区</td> <td data-bbox="1302 528 1441 943">6,178,906</td> </tr> </tbody> </table>	工事箇所	箇所数	見積額	湖南中部処理区 処理場 水処理施設増設、 改築更新工事 管 渠 管渠築造工事 (日野北幹線北脇工区ほか) ポンプ場 設備増設、改築更新工事	2工区	6,178,906		
	工事箇所	箇所数	見積額						
	湖南中部処理区 処理場 水処理施設増設、 改築更新工事 管 渠 管渠築造工事 (日野北幹線北脇工区ほか) ポンプ場 設備増設、改築更新工事	2工区	6,178,906						
	湖西処理区 処理場 水処理施設改築更新工事		228,076						
東北部処理区 処理場 水処理施設増設、 改築更新工事 管 渠 管渠築造工事 (長浜第二幹線磯梅ヶ原工区 ほか) ポンプ場 設備増設工事	6工区	3,746,288							
高島処理区 処理場 水処理施設増設工事 ポンプ場 設備増設実施設計		621,146							

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【林務緑政課・森林保全課】</p> <p>琵琶湖森林づくり事業費</p>	<p>1,132,700 (800,000)</p> <p>繰 532,700</p> <p>－ 600,000</p>	<p>琵琶湖森林づくり基本計画に基づき、琵琶湖森林づくり県民税充当事業として、環境を重視した森林づくりと県民協働による森林づくりを実施する。</p> <p>1 滋賀県琵琶湖森林づくり基金積立金 600,000 琵琶湖森林づくり県民税充当事業の実施に必要な経費に充てるため、資金を積み立てる。</p> <p>2 陽光差し込む健康な森林づくり事業 149,800 間伐を促進するためのマップの作成や調査を行うとともに、針広混交林へ移行する環境林の整備を支援する。</p> <p>3 長寿の森奨励事業 35,000 手入れの行き届いた長伐期林に誘導するため、森林を適切に管理するための活動を支援する。</p> <p>4 森林を育む間伐材利用促進事業 49,990 資源循環と地球温暖化防止のため、間伐材の搬出を促進するとともに、間伐材製品等の利用拡大を図る。</p> <p>5 里山リニューアル事業 82,000 県民による里山の利活用を促進するため、市町が実施する里山の環境整備を支援する。</p> <p>6 協働の森づくりの啓発事業 16,000 琵琶湖森林づくり県民税の用途を説明するとともに県民の参加意識の高揚を図るため、森林づくりの大切さについて啓発する。</p> <p>7 みんなの森づくり活動支援事業 57,500 県民参加の里山づくりや地域の活動団体による森林づくりを支援するとともに、地域の人々が森林づくりのあり方等を検討する組織作りと活動を支援する。</p> <p>8 未来へつなぐ木の良さ体感事業 70,410 県民が木の良さを体感できる機会を提供することで、県産材を地域内で消費する地産地消の必要性を啓発する。</p> <p>9 森林環境学習「やまのこ」事業 72,000 小学生が森林体験を通して森林づくりへの理解を深めるよう、森林環境学習「やまのこ」事業を実施する。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
森林組合振興対策費	80,666 (128,448)	森林・林業の振興のため、その担い手である森林組合の育成強化とともに、新規就業者の育成など林業労働力の確保および労働災害の防止を図る。
	国 1,280	林業労働力対策事業 17,777
	財 3,351	林業従事者の作業環境を改善するとともに、林業の担い手育成を支援する。
	繰 -	
	諸 60,121	
	- 15,914	
林産物生産流通振興対策費	205,376 (176,862)	地域材利用促進のため、木造公共施設等の整備を推進する。
	国 115,531	木造公共施設等整備事業 117,462
	諸 85,000	地域材を利用した展示効果やシンボル性の高いモデル的な木造公共施設を整備する。
	- 4,845	
林業構造改善対策事業費	4,113 (639)	林業の発展と、需要構造の変化に対応した林産物の供給・利用を促進するため、林業・木材産業の構造改革を進める。
	国 3,986	林業・木材産業構造改革事業 4,050
	- 127	効率的な森林整備を実施するため、高性能林業機械の導入と効果的な利用を促進する。
造林公社運営費	360,702 (374,254)	(社)滋賀県造林公社および(財)びわ湖造林公社の運営に必要な管理経費と森林整備に要する経費を、出資金ないし出捐金として支出する。
	- 360,702	滋賀県造林公社出資金 121,400
		びわ湖造林公社出捐金 238,600

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明												
林野公共事業	3,651,863 (3,922,264)	森林・林業関連の公共事業を実施する。												
	国 1,704,677	補助公共事業												
	分 111,000	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="646 488 1075 517">事業名</th> <th data-bbox="1080 488 1246 517">箇所数等</th> <th data-bbox="1251 488 1401 517">見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="646 524 1075 600">補助造林事業</td> <td data-bbox="1080 524 1246 600">4,300 ha</td> <td data-bbox="1251 524 1401 600">813,046</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 607 1075 705">補助林道事業</td> <td data-bbox="1080 607 1246 705">12 路線</td> <td data-bbox="1251 607 1401 705">526,536</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 712 1075 810">補助治山事業</td> <td data-bbox="1080 712 1246 810">85 箇所</td> <td data-bbox="1251 712 1401 810">1,997,833</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	見積額	補助造林事業	4,300 ha	813,046	補助林道事業	12 路線	526,536	補助治山事業	85 箇所	1,997,833
	事業名	箇所数等	見積額											
	補助造林事業	4,300 ha	813,046											
	補助林道事業	12 路線	526,536											
	補助治山事業	85 箇所	1,997,833											
	起 1,237,400	単独公共事業												
	- 598,786	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="646 721 1075 750">事業名</th> <th data-bbox="1080 721 1246 750">箇所数等</th> <th data-bbox="1251 721 1401 750">見積額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="646 757 1075 1057">単独林道事業</td> <td data-bbox="1080 757 1246 1057">17 路線</td> <td data-bbox="1251 757 1401 1057">9,450</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 1064 1075 1162">ふるさと林道事業</td> <td data-bbox="1080 1064 1246 1162">5 路線</td> <td data-bbox="1251 1064 1401 1162">260,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="646 1169 1075 1267">単独治山事業</td> <td data-bbox="1080 1169 1246 1267">33 箇所</td> <td data-bbox="1251 1169 1401 1267">44,998</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数等	見積額	単独林道事業	17 路線	9,450	ふるさと林道事業	5 路線	260,000	単独治山事業	33 箇所	44,998
	事業名	箇所数等	見積額											
単独林道事業	17 路線	9,450												
ふるさと林道事業	5 路線	260,000												
単独治山事業	33 箇所	44,998												

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
<p>【自然環境保全課】</p> <p>自然環境保全推進費</p>	<p>16,087 (28,043)</p> <p>－ 16,087</p>	<p>「ふるさと滋賀の野生動植物との共生に関する条例」に基づき、希少野生動植物の保護やその生息・生育環境の保護を図るとともに、外来種の防除対策を推進し、生物多様性の保全に向けた総合的な対策を推進する。</p> <p>1 野生生物保全対策事業 3,077 「滋賀県で大切にすべき野生生物」（滋賀県レッドデータブック2005年版）策定後の野生生物の生息・生育状況の変化についてモニタリング調査を継続的に実施する。</p> <p>2 生物多様性攪乱対策事業 243 国内外から侵入し、生態系や農林水産業等に係る被害を及ぼすおそれのある外来生物の効果的な防除対策を検討する。</p> <p>3 いきもののにぎわい復活プロジェクト 6,371 野生動植物の生息・生育環境の保全等に関する長期構想の策定や、希少種の生息・生育地保護区の指定、生息地保護協定の締結等を推進する。</p> <p>(1) 希少野生生物保護推進事業 2,834 ・指定希少種（2次指定）の選定等 ・生息・生育地保護区の指定等</p> <p>(2) 外来種対策推進事業 162 ・指定外来種（2次指定）の選定等</p> <p>(3) 生物多様性に配慮した地域づくり推進事業 2,461 ・長期構想の策定等</p> <p>(4) 生物多様性パートナーシップ推進事業 914 ・生息地保護協定の推進 ・希少野生動植物種調査監視指導員による調査監視指導</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
自然公園管理行政費	<p>129,814 (134,448)</p> <p>使 57</p> <p>－ 129,757</p>	<p>国定公園や県立自然公園の利用施設について、快適に利用できるよう適切な維持管理に努める。</p> <p>また、「滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例」に基づき、外来魚のノーリリースの定着や、水上オートバイの迷惑行為、違法なエンジン等の監視取締を強化する。</p> <p>1 琵琶湖レジャー利用適正化推進事業 26,385 条例を着実に施行し、琵琶湖のレジャー利用の適正化に取り組む。</p> <p>(1) プレジャーボートの航行規制 12,000 湖岸周辺の住民の生活環境を騒音から保全するため、湖岸、湖上から航行規制水域の指導監視や取り締りを行う。 ・監視船運航 ・プレジャーボート騒音調査 ・ブイ（灯浮標）、看板の増設</p> <p>(2) 環境対策型エンジンへの転換 1,356 従来型2サイクルエンジンの環境対策型エンジンへの転換を行うため、環境対策型エンジンの普及状況調査や、水上オートバイによる水質への影響調査を実施する。 ・環境対策型エンジン普及状況調査 ・水上オートバイ水質調査</p> <p>(3) 外来魚のリリース禁止 12,100 「釣った外来魚をリリースしない」という新しい釣りのルールを定着させるため、外来魚回収ボックス、イケース、受取施設での回収を行う。</p> <p>2 新琵琶湖ルール定着・推進事業 26,980 新琵琶湖ルールの定着・推進を図り、琵琶湖のレジャー利用の適正化を一層推進する。 さらに、条例の施行状況について点検し、琵琶湖とレジャー利用との望ましい関係の構築に向けた調査検討を行う。</p> <p>(1) プレジャーボートの航行規制の徹底 3,296 ・水鳥調査 ・プレジャーボート乗り入れ防止事業</p> <p>(2) 環境対策型エンジンへの着実な転換 4,977 ・環境対策型エンジン転換資金利子補給事業 ・環境対策型エンジン転換促進助成事業 ・琵琶湖ルール適合艇確認・シール貼付事業</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(3) 外来魚のリリース禁止の拡充 11,500 ・みんなでひろめよう琵琶湖ルールの輪事業</p> <p>(4) 地域の取組による迷惑行為の防止 600 ・ローカルルール監視活動支援事業</p> <p>(5) 条例のフォローアップ 6,607 ・レジャー審議会に条例フォローアップ部会を設置 ・「持ち込み艇」の利用に伴う問題調査</p>
自然公園施設整備 事業費	<p>15,808 (29,425)</p> <p>国 4,950</p> <p>－ 10,858</p>	<p>昭和48年に整備された東海自然歩道の老朽箇所等を再整備して利用者の安全を確保するほか、自然環境に関わる情報を広く県民に提供し、自然と人とのふれあいの促進を図る。</p> <p>1 自然公園施設等整備事業 15,808</p> <p>(1) 東海自然歩道整備事業 11,000 自然歩道の階段の老朽化や路肩の崩壊等が進んでいるため、再整備を行う。</p> <p>(2) ネイチャー・サポート活動支援事業 734 自然公園内の管理の一部を一般県民のボランティア活動により実施し、その活動について支援する。</p> <p>(3) ふるさと滋賀の自然と人とのふれあい推進事業 1,000 自然環境や自然観察施設等に関する情報を収集整理し、インターネットにより幅広く提供することにより、自然体験活動の促進を図る。</p>
鳥獣対策費	<p>45,690 (38,195)</p> <p>－ 45,690</p>	<p>有害鳥獣対策を総合的に推進し、農林水産業被害等の軽減を図ることにより、野生鳥獣との共生を図る。</p> <p>1 ニホンザル特定鳥獣保護管理計画推進事業 205 ニホンザル特定鳥獣保護管理計画の推進のための検討を行う。</p> <p>2 ツキノワグマ特定鳥獣保護管理計画策定事業 4,993 ツキノワグマ特定鳥獣保護管理計画策定に向けて、前年度までの調査の結果を踏まえ、引き続き生息状況調査を行うとともに、その結果について、保護管理計画検討委員会で評価検討を行う。</p>

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>3 カワウ生態調査 1,500 カワウの繁殖率や行動範囲に関する生態調査を行い、今後の被害対策手法の検討材料とする。</p> <p>4 カワウ総合対策推進事業 10,000 竹生島において、人が継続的に営巣地に立ち入り、銃器などによる駆除・営巣妨害、人力による巣落としを行う事業に対して助成する。また、平成18年度に策定するカワウ総合対策計画の進捗管理および対策効果の検証を行う。</p> <p>5 獣害対策推進プロジェクト 24,950 近年、サル、シカ等のいわゆる有害獣による農林業被害等が深刻化しつつあり、農林業等にとって深刻な阻害要因となるとともに地域振興の大きな妨げとなっている。このため、地域ぐるみの対策の充実・強化を図り、農林業被害等の軽減を通じて、人と野生動物との共生の実現を目指す。</p> <p>(1) 地域協議会支援事業 850</p> <p>(2) 人づくり推進事業 2,600 ・被害防除推進員による指導 ・有害鳥獣捕獲等従事者の技能向上</p> <p>(3) 獣害対策情報共有事業 300 ・特定鳥獣保護管理計画の普及啓発</p> <p>(4) ニホンジカ広域一斉防除推進事業 16,000 ・ニホンジカの個体数調整のための捕獲について助成</p> <p>(5) P D C A 徹底事業 5,200 ・有害獣に関するモニタリング調査 ・点検検討委員会の開催</p>
ヨシ群落保全事業費	51,865 (57,865)	<p>琵琶湖のヨシ群落が持つ多様な機能が健全な形で発揮されるよう、ヨシ群落保全条例およびヨシ群落保全基本計画に基づき、適切な保全策を講じる。</p>
	国 15,300	1 ヨシ群落保全管理事業費 51,200
	- 36,565	(1) ヨシ群落造成事業 34,000 ヨシ群落の保全目標を達成するため、長浜市および湖北町においてヨシ群落の自然再生事業を実施する。

事業名	当初予算見積額 (前年度予算額)	説明
		<p>(2) ヨシ群落維持管理事業 15,000 ヨシ等の刈り取りやヨシ群落の清掃を行い、良好なヨシ群落として存続を図る。</p> <p>(3) ヨシ群落現存状況調査 2,000 ヨシ群落保全区域の見直しに向けて、ヨシ群落の最新の状況について把握する。</p>
水草刈取事業費	<p>84,404 (79,404)</p> <p>財 29,186</p> <p>— 55,218</p>	<p>琵琶湖の環境保全を図るため、湖中に大量繁茂した水草の刈り取り、除去を行う一方、より効果的な刈り取り手法等の検討を行う。また、刈り取った水草の有効利用方策について研究を進める。</p> <p>1 水草刈取事業 83,800</p> <p>(1) 水草の刈り取り 77,200 生活環境や船舶の航行に悪影響を及ぼす水草の刈り取りを継続するとともに、新たに琵琶湖の水質改善のための刈り取りを行う。また、一般住民の方とともに水草を回収するイベントを開催する。</p> <p>(2) 水草資源循環システム調査 1,000 刈り取った水草を有効利用するための研究調査を行う。</p> <p>(3) 水草除去手法および有効活用方策調査 2,000 水草の除去手法と有効活用についての新たなアイデアと技術を募集し、それらの実現可能性について検証する。</p>